

## 背景

- ▶ FIT制度により太陽電池が大量導入
- ▶ 寿命が20～30年であることから2030年以降に大量排出が予想
- ▶ 大量排出が環境に与える影響を削減させる必要がある

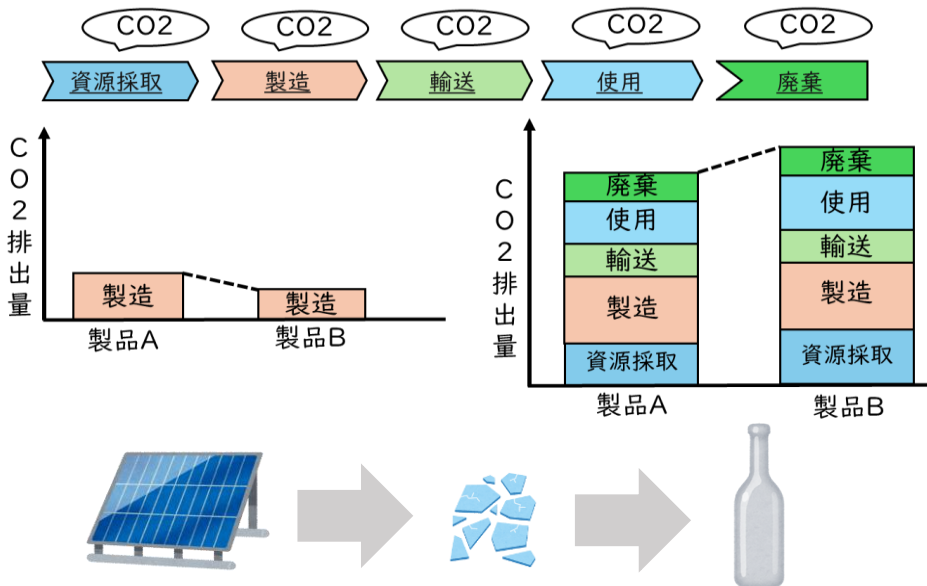
## 目的

- ▶ リサイクル・リユース手法の早急な確立が必要
- ▶ 太陽電池のガラスの重量が63.8%を占める
- ▶ 太陽電池のガラスをリサイクルしてガラス製品を製造した場合のCO2削減効果を検討

## 手法

### LCA(ライフサイクルアセスメント)

- ▶ 資源採取～廃棄までのライフサイクルでCO2排出量を計算

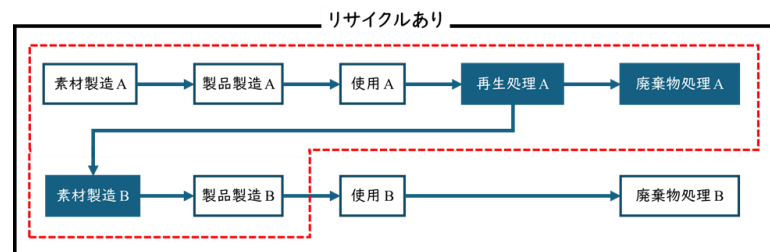
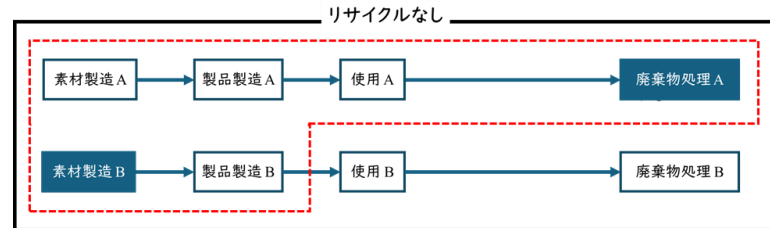


## リサイクルなし

- ▶ 製品Aと製品Bの製造から廃棄まで

## リサイクルあり

- ▶ 製品Aに再生処理を加え、再生品を製品Bの素材の一部に代替



- ▶ リサイクルなし・ありの赤破線内同士を比較